



## 令和 7 年度大洲市工業用水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総 則）

第 1 条 令和 7 年度大洲市工業用水道事業会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 7 年度大洲市工業用水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（ 科 目 ）	（ 既決予定額 ）	（ 補正予定額 ）	（ 計 ）
	支	出	
第 1 款 工業用水道事業費用	79,717 千円	204 千円	79,921 千円
第 1 項 営業費用	78,908 千円	204 千円	79,112 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第 3 条 予算第 6 条に定めた経費の金額を次のように改める。

（ 科 目 ）	（ 既決予定額 ）	（ 補正予定額 ）	（ 計 ）
（ 1 ）職員給与費	6,349 千円	204 千円	6,553 千円

令和 7 年 1 2 月 2 日提出

大洲市長 二 宮 隆 久

令和 7 年度 大洲市工業用水道事業会計補正予算実施計画

収 益 の 支 出

支 出

款	項	目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 工業用水道事業費用			千円 79,717	千円 204	千円 79,921	
	1 営業費用		78,908	204	79,112	
		1 原水及び浄水費	18,935	204	19,139	
		(1) 給 料	3,026	128	3,154	
		(2) 手 当 等	1,793	63	1,856	
		(6) 法定福利費	1,059	13	1,072	

# 補正予算給与費明細書

## 1 総括

(単位：千円)

区 分		職員数 (人)		給 与 費			法定福利費	合 計
		特別職	一般職	給 料	手 当	計		
補正後	常 勤 職 員	0	1	3,154	2,249	5,403	1,150	6,553
	会計年度任用職員	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	1	3,154	2,249	5,403	1,150	6,553
補正前	常 勤 職 員	0	1	3,026	2,186	5,212	1,137	6,349
	会計年度任用職員	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	1	3,026	2,186	5,212	1,137	6,349
比較	常 勤 職 員	0	0	128	63	191	13	204
	会計年度任用職員	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	128	63	191	13	204

(手当の内訳)

区 分		期末勤勉手当
補正後	常 勤 職 員	1,308
	会計年度任用職員	0
	合 計	1,308
補正前	常 勤 職 員	1,245
	会計年度任用職員	0
	合 計	1,245
比較	常 勤 職 員	63
	会計年度任用職員	0
	合 計	63

## 2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳		説 明	備考
給料	128	給与改定に伴う増減分	128	給与改定の状況 給料改定率 3.22% 実施時期 令和7年4月1日	
手当	63	制度改定に伴う増減分	63	期末勤勉手当	63

(注) 以降、会計年度任用職員除く。

## 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区 分		企 業 職	
		事 務	技 術
補 正 後	平 均 給 料 月 額 (円)	—	262,800
	平 均 給 与 月 額 (円)	—	341,137
	平 均 年 齢 (歳)	—	28歳 0月
補 正 前	平 均 給 料 月 額 (円)	—	252,100
	平 均 給 与 月 額 (円)	—	330,437
	平 均 年 齢 (歳)	—	28歳 0月

### (2) 初任給

(単位：円)

区 分	企 業 職	一般会計の制度
		行 政 職
高 校 卒	200,300	200,300
大 学 卒	232,000	232,000

### (3) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の階級、職務の 等級による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
補 正 後	2.325	2.325	4.65	有	
補 正 前	2.300	2.300	4.60	有	
一般会計の制度	2.325	2.325	4.65	有	